

1. 公共交通改善実施計画に基づく運行評価指標の達成状況

1.1 一日当たりの利用者数

- 一日あたりの利用者数は、令和4年度（2022年度）のうち、4月から9月までの6ヵ月間の平均で、518.6人/日（平日：575.2人/日、土休日：401.6人/日）です。
- 改善基準値となる310人/日を上回る結果となっています。

表 運行評価指標「一日当たりの利用者数」の運行目標値・改善基準値・見直し基準

運行評価指標	運行目標値	改善基準値	見直し基準値
（利用状況） 一日当たりの利用者数	バス運行補助事業の補助金額（2018年度（平成30年度）実績）相当の収入金額となる『1,000人/日』とする	需要予測結果による『310人/日』とする	既存路線（バス運行補助事業路線）との重複区間内停留所の乗降者数（2014年度（平成26年度）乗降調査結果）となる『150人/日』とする

表 運行評価指標「一日当たりの利用者数」における評価指標の達成状況

（単位：人/日）

	全日	【参考】	【参考】
		平日	休日
令和3年度 (2021年度)	4月	240.5	176.6
	5月	274.9	167.0
	6月	382.1	239.8
	7月	466.8	299.2
	8月	396.6	271.4
	9月	439.4	272.0
	10月	457.4	302.9
	11月	452.8	299.9
	12月	414.3	258.4
	1月	354.5	227.3
	2月	355.8	243.6
	3月	332.2	207.8
令和4年度 (2022年度)	4月	419.9	333.1
	5月	536.7	510.0
	6月	530.4	386.4
	7月	566.6	396.5
	8月	487.0	382.4
9月	570.1	401.1	
令和3年度 (2021年度)	326.3	448.1	247.2
令和4年度 (2022年度)	518.6	575.2	401.6

※ICカード利用実績、実数は約1.3~1.4倍程度と想定される。

年度別輸送実績（事業者報告）

	総数	日平均	備考
令和3年度 (2021年度)	182,437人/年度	500人/日	
令和4年度 (2022年度)	-	-	※年度末までの輸送実績をもって年度の輸送人員の総数が確定するため、未確定の状態

1.2 市支出金額

- 市支出金額は、令和3年度（2021年度）で、約5,700万円/年です。令和4年度（2022年度）の市支出金額は、年度末までの輸送実績をもって事業費が確定するため、未確定の状態です。
- 令和3年度（2021年度）は、改善基準値となる7,500万円/年を下回る結果となっています。

表 運行評価指標「市支出金額」の運行目標値・改善基準値・見直し基準

運行評価指標	運行目標値	改善基準値	見直し基準値
（運行経費） 市支出金額	バス運行補助事業の補助金額 2018年度（平成30年度）となる『3,200万円/年』とする	収支予測結果を踏まえ、『7,500万円/年』とする	一日あたりの利用者数を150人/日とした場合における収支予測結果となる『8,400万円/年』とする。

表 運行評価指標「市支出金額」における評価指標の達成状況

	市支出額	備考
令和3年度 (2021年度)	5,663万円/年	令和3年度(2021年度)の支出額
令和4年度 (2022年度)	-	※年度末までの輸送実績をもって事業費が確定するため、未確定の状態

2. 豊中東西線利用状況（令和3年（2021年）4月～令和4年（2022年）9月まで）

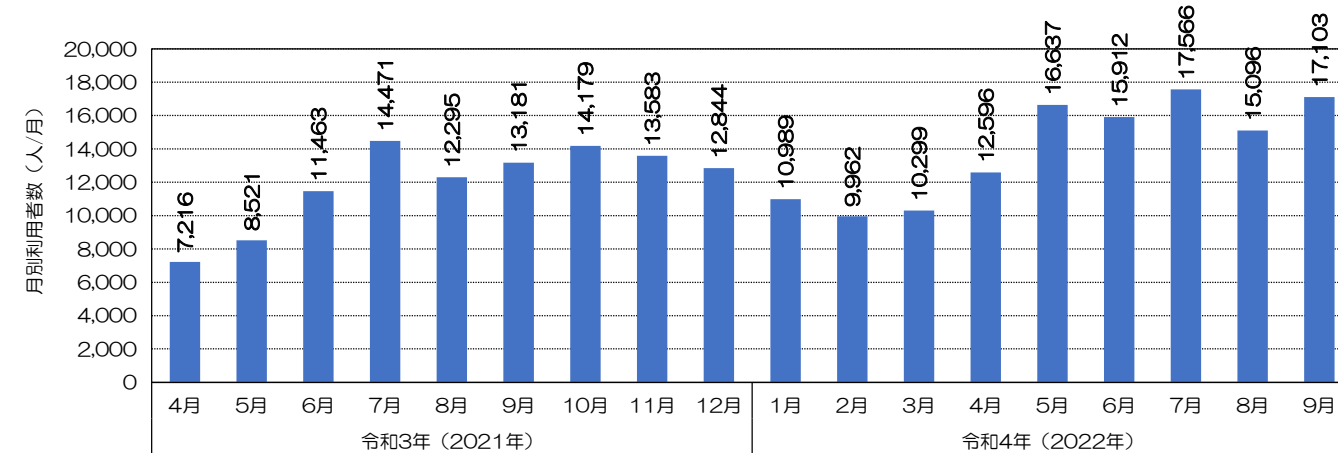
2.1 概要

- ▶ 令和3年（2021年）4月から運行開始した豊中東西線の利用状況を把握するために、交通系ICカードによる利用実績（※阪急バスよりデータ提供）をもとに、利用状況をとりまとめました。

2.2 利用者数

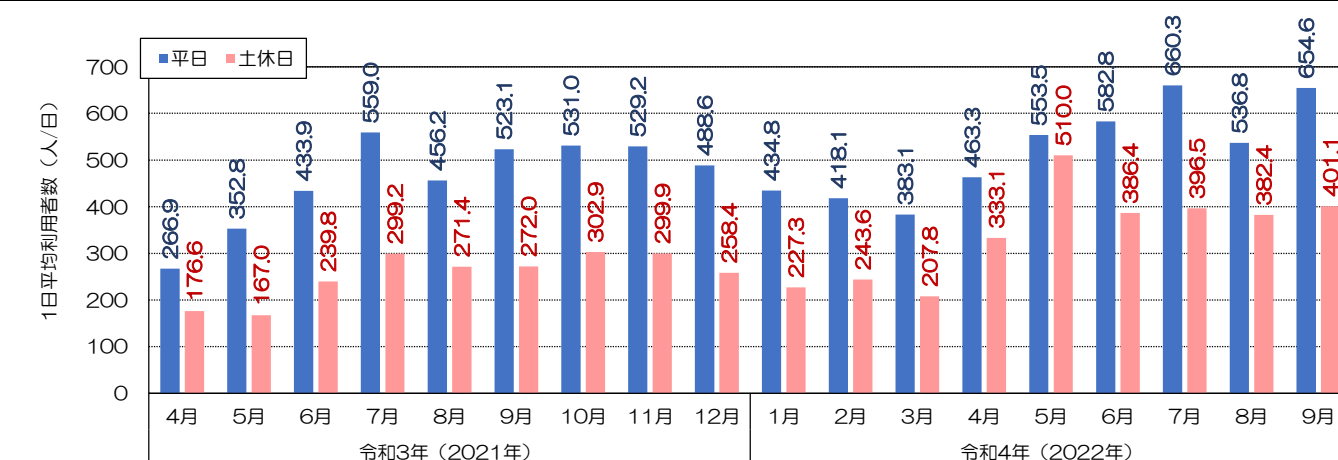
(1) 月別利用者数

- ▶ 運行開始した令和3年（2021年）4月は7,216人/月でしたが、7月には14,471人/月と約2倍に増加した後、10月以降は減少傾向にありましたが、令和4年（2022年）4月のダイヤ改正以降、増加傾向にあり、令和4年（2022年）7月は17,566人/月と約2.4倍に増加しています。
- ▶ 令和4年（2022年）9月は17,103人/月です。



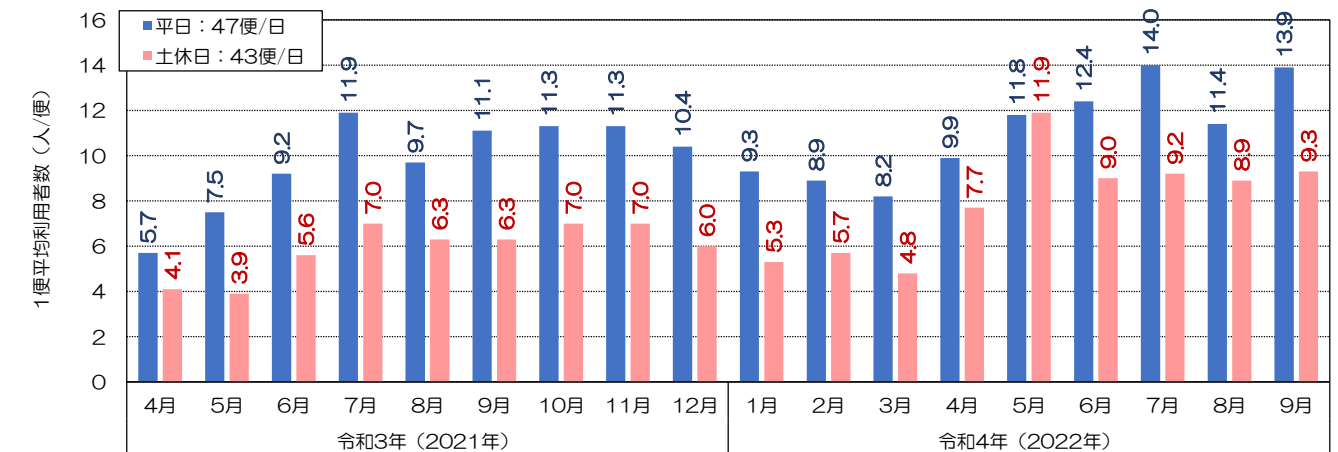
(2) 1日平均利用者数

- ▶ 令和3年（2021年）4月は平日が約267人/日、土休日が約177人/日でしたが、令和4年7月は平日が約660人/日と約2.5倍に増加、令和4年（2022年）5月は土休日が約510人/日と約2.9倍に増加しています。
- ▶ 令和4年（2022年）9月は約655人/日、土休日が約401人/日です。



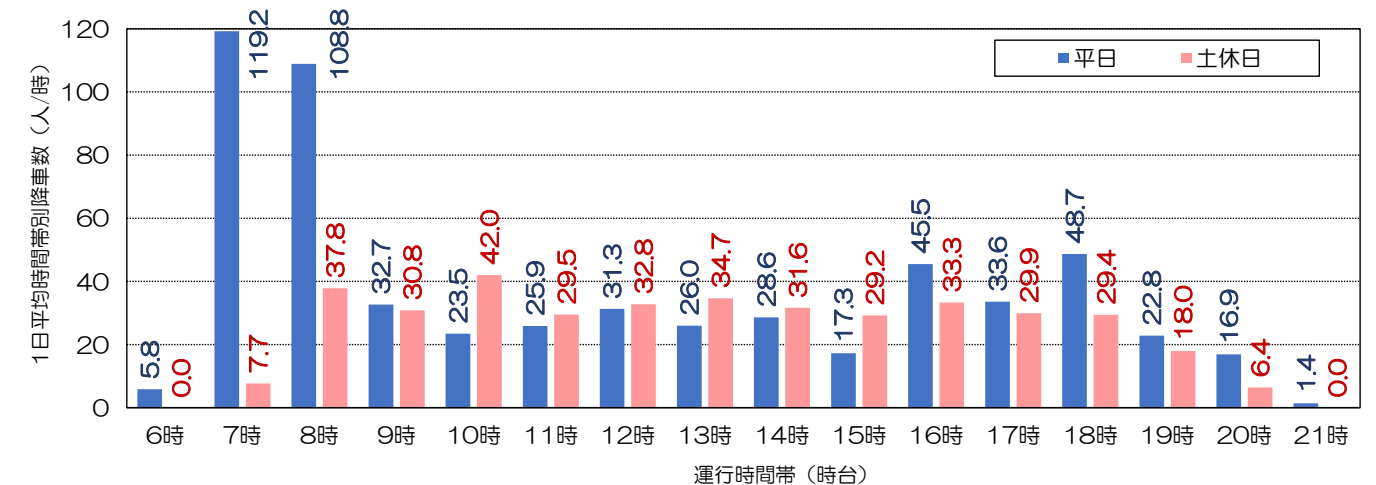
(3) 1便平均利用者数

- ▶ 令和3年（2021年）4月は平日が約5.7人/便、土休日が約4.1人/便でしたが、令和4年（2022年）7月は平日が約14.0人/便と約2.5倍に増加、令和4年（2022年）5月は土休日が約11.9人/日と約2.9倍に増加しています。
- ▶ 令和4年（2022年）9月は約13.9人/便、土休日が約9.3人/日です。



2.3 利用時間帯（降車時間帯）（令和4年（2021年）4月から9月の1日平均）

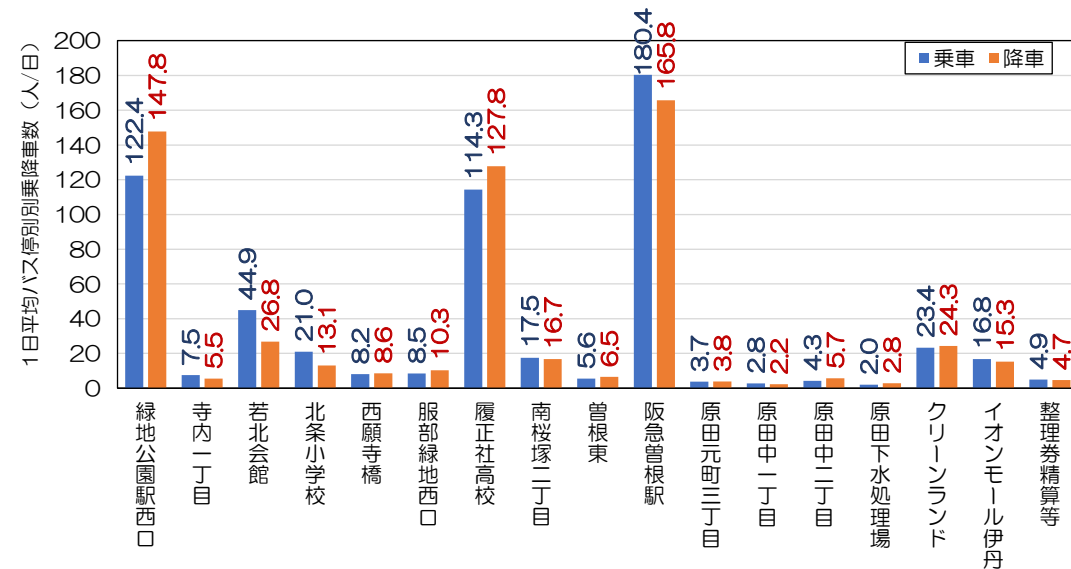
- ▶ 令和4年（2022年）4月から9月における1日平均降車時間帯別利用者数（降車時に交通系ICカードで支払いをした時間帯）を見ると、平日は「7時台」が最も多く、次いで「8時台」、「18時台」、「16時台」の順です。
- ▶ 土休日は「10時台」が最も多く、次いで「8時台」、「13時台」、「16時台」の順です。
- ▶ 平日は朝の通勤・通学時間帯に利用者が集中しており、土休日は平日と比べて大きなピークは見受けられません。



2.4 停留所別乗降者数（令和4年（2021年）4月から9月の1日平均）

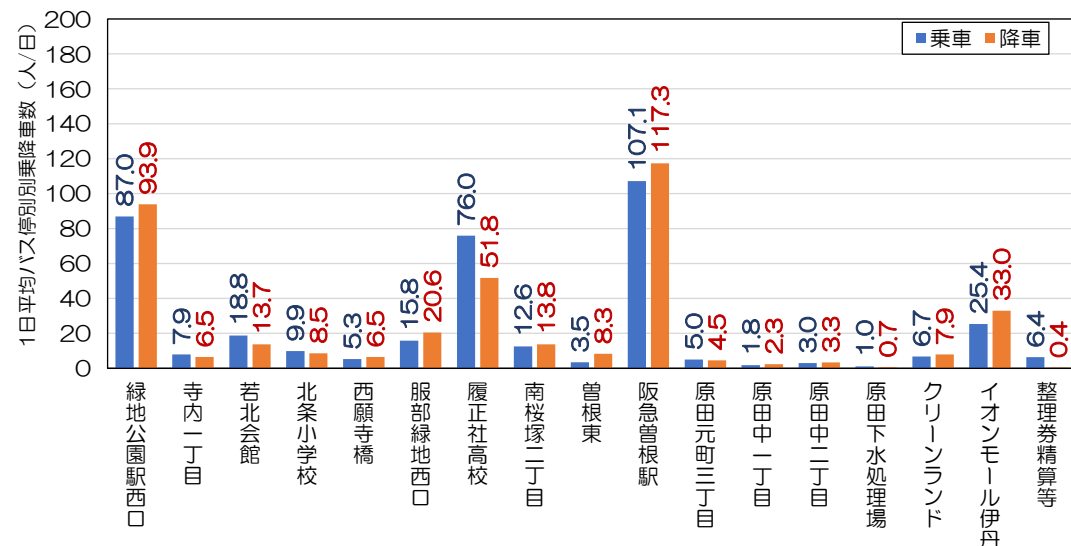
(1) 平日

- ▶ 令和4年（2022年）4月から9月における1日平均停留所別乗降者数を見ると、平日の乗車は「阪急曽根駅」が約180人/日で最も多く、次いで「緑地公園駅西口」が約122人/日、「履正社高校」が約114人/日、「若北会館」が45人/日の順です。
- ▶ 降車は「阪急曽根駅」が約166人/日で最も多く、次いで「緑地公園駅西口」が約148人/日、「履正社高校」が128人/日、「若北会館」が約27人/日の順です。



(2) 土休日

- ▶ 土休日の乗車は「阪急曽根駅」が約107人/日で最も多く、次いで「緑地公園駅西口」が約87人/日、「履正社高校」が約76人/日、「イオンモール伊丹」が25人/日の順です。
- ▶ 降車は「阪急曽根駅」が約117人/日で最も多く、次いで「緑地公園駅西口」が94人/日、「履正社高校」が約52人/日、「イオンモール伊丹」が約33人/日の順です。



※整理券精算等：乗車口に設置しているカードリーダーに交通系ICカードをタッチされていない状態で乗車し、降車時に交通系ICカードで清算した場合を示す。

【豊中東西線の路線図】



3. 東西軸バス路線（豊中東西線）の改善に向けた検討について

3.1 検討概要

- ▶ 履正社高校・中学校生徒の登校に対応したダイヤの見直しを令和4年（2022年）4月に実施しています。
- ▶ 東西軸バス路線（豊中東西線）の改善に向けた検討として、クリーンランド～イオンモール伊丹（JR伊丹駅東口）間におけるサービス水準の見直しの検討結果を示します。

3.2 クリーンランド～イオンモール伊丹（JR伊丹駅東口）間におけるサービス水準の見直し

- ▶ クリーンランド～JR伊丹駅東口（イオンモール伊丹）間の運行本数が少ない状況（平日：6往復/日、土休日：7往復/日）を踏まえ、サービス水準の見直し案として、以下に示すとおり、現行ダイヤを含め6案の運行区間ごとのサービス水準の比較検討を行い、「案6：休日のみ1名増員による運行」による見直し実施に向けた検討を進めています。
- ▶ 「案6：休日のみ1名増員による運行」の場合、休日における緑地公園駅西口～阪急曽根駅間のサービス水準を概ね維持しつつ、阪急曽根～イオンモール伊丹間のサービス水準が向上することが期待されます。
- ▶ また、休日のみ1名増員のため、運行経費は現行の約1.07倍となりますが、「案5：1台増車による運行」と比べて、増加する運行経費は大きく縮減できるものと考えます。

● 豊中東西線サービス水準比較検討一覧

			案1：現行ダイヤ	案2：イオンモール伊丹 1便/時確保		案3：休日のみイオン モール伊丹1便/時確保		案4：イオンモール伊丹 乗入れ見直し		案5：1台増車による運行		案6：休日のみ 1名増員による運行				
概要			現行のダイヤに基づき運行継続	緑地公園駅西口～阪急曽根駅～イオンモール伊丹間を結ぶ系統を概ね1便/時確保		平日は現行通りとし、休日のみ、緑地公園駅西口～阪急曽根駅～イオンモール伊丹間を結ぶ系統を概ね1便/時確保		阪急曽根駅～イオンモール伊丹間の運行を見直し（※阪急曽根駅～クリーンランド間は豊中東西線運行開始前のサービス水準を確保）		案2をベースに1台増車し、5台体制で毎日運行		案3をベースに休日のみ1名増員し、緑地公園駅西口～阪急曽根駅～イオンモール伊丹間を結ぶ系統を概ね1便/時確保				
サービス 水準	平日	西行	便数と案1との増減	便数	便数	増減	便数	増減	便数	増減	便数	増減	便数	増減		
			緑地公園駅西口～阪急曽根駅	23便/日	17便/日	-6便/日	23便/日	0便/日	25便/日	2便/日	23便/日	0便/日	23便/日	0便/日	23便/日	0便/日
	阪急曽根駅～クリーンランド	10便/日	15便/日	5便/日	10便/日	0便/日	8便/日	-2便/日	15便/日	5便/日	10便/日	0便/日	10便/日	0便/日		
	クリーンランド～イオンモール伊丹	6便/日	13便/日	7便/日	6便/日	0便/日	0便/日	-6便/日	13便/日	7便/日	6便/日	0便/日	6便/日	0便/日		
	東行	阪急曽根駅～緑地公園駅西口	24便/日	18便/日	-6便/日	24便/日	0便/日	26便/日	2便/日	24便/日	0便/日	24便/日	0便/日	24便/日	0便/日	
	クリーンランド～阪急曽根駅	10便/日	15便/日	5便/日	10便/日	0便/日	6便/日	-4便/日	15便/日	5便/日	10便/日	0便/日	10便/日	0便/日		
	イオンモール伊丹～クリーンランド	6便/日	13便/日	7便/日	6便/日	0便/日	0便/日	-6便/日	13便/日	7便/日	6便/日	0便/日	6便/日	0便/日		
	休日	西行	緑地公園駅西口～阪急曽根駅	22便/日	14便/日	-8便/日	14便/日	-8便/日	26便/日	4便/日	20便/日	-2便/日	20便/日	-2便/日	20便/日	-2便/日
	阪急曽根駅～クリーンランド	9便/日	13便/日	4便/日	13便/日	4便/日	5便/日	-4便/日	13便/日	4便/日	13便/日	4便/日	13便/日	4便/日		
	クリーンランド～イオンモール伊丹	7便/日	13便/日	6便/日	13便/日	6便/日	0便/日	-7便/日	13便/日	6便/日	13便/日	6便/日	13便/日	6便/日		
東行	阪急曽根駅～緑地公園駅西口	21便/日	14便/日	-7便/日	14便/日	-7便/日	25便/日	4便/日	20便/日	-1便/日	20便/日	-1便/日	20便/日	-1便/日		
クリーンランド～阪急曽根駅	9便/日	13便/日	4便/日	13便/日	4便/日	3便/日	-6便/日	13便/日	4便/日	13便/日	4便/日	13便/日	4便/日			
イオンモール伊丹～クリーンランド	7便/日	13便/日	6便/日	13便/日	6便/日	0便/日	-7便/日	13便/日	6便/日	13便/日	6便/日	13便/日	6便/日			
運行経費			現行の経費で運行 (4台/日で運行)	運行距離が延びるため運行 経費増加 (4台/日で運行)		現行の経費で運行 (4台/日で運行)		現行の経費で運行 (4台/日で運行)		1台増車により運行経費増加 (5台/日で毎日運行)		休日のみ1名増員により 運行経費増加				
			約90,000千円/年	約91,500千円/年		約90,000千円/年		約90,000千円/年		約120,000千円/年		約96,000千円/年				
評価			現状と変わらず、東西軸路線バスの運行目的のひとつである「都市間連携の強化」の実現は厳しいサービス水準のままとなる。	阪急曽根駅～イオンモール伊丹間のサービス水準を大きく向上できるが、利用者の約8割（令和3年10月平日における交通系ICカード利用実績）を占める緑地公園駅西口～阪急曽根駅間におけるサービス水準が大きく低下し、利用者の減少が考えられる。		休日におけるイオンモール伊丹への買物客等の確保として、行き帰りに利用できるようサービス水準を確保する。しかし、緑地公園駅西口～阪急曽根駅間におけるサービス水準が大きく低下し、利用者の減少が考えられる。		緑地公園駅西口～阪急曽根駅間におけるサービス水準の向上は期待できるが、東西軸路線バスの運行目的のひとつである「都市間連携の強化」を満たさない運行形態となり、運行目的そのもの見直しが必要である。		緑地公園駅西口～阪急曽根駅間におけるサービス水準を維持させながら、かつ阪急曽根駅～イオンモール伊丹間のサービス水準を大きく向上できる。しかし、運行規模を現行の4台/日から5台/日に増強するため、運行経費が現行の1.33倍となると考えられる。		休日において、緑地公園駅西口～阪急曽根駅間におけるサービス水準を維持させながら、かつ阪急曽根駅～イオンモール伊丹間のサービス水準を大きく向上できる。しかし、休日のみ乗務員を1名増員するため、運行経費が現行の1.07倍となると考えられる。				

※便数について
 : 見直しにより運行しない区間を示す

※便数の増減について
 : 5便/日以上増加
 : 1～4便/日増加
 : 増減なし
 : -1～-4便/日減少
 : -5便/日以上減少